

第4回日本統合医療学会 富士山支部勉強会

滞在型医療セミナー

薬と食

期間 3月11日(土) ~ 12日(日)

費用 宿泊者: 会員14,000円(一般16,000円)

(講義、懇親会、朝食代込)

* 講義のみの参加は、会員1,000円/日(一般2,000円/日)

懇親会は2,500円です。

* 会員とは日本統合医療学会富士山支部の会員の方です。

会場 日月倶楽部(静岡県富士宮市猪之頭2271)

● 薬と食を用いた健康科学の実践

講師: 山田静雄 静岡県立大学 大学院薬学研究院・薬食研究推進センター長
NPO法人 くすり・たべもの・からだの協議会 理事長

● ジャングルカンファレンスの実践

講師: 小池弘人 医師、統合医療ジャングルカンファレンス協会 代表理事

● 富士山御来光と森林&湧水散策(希望者のみ)

講師: 山本竜隆 医師、富士山静養園・日月倶楽部 園主

参加申込

2/25【土】までにメール(info@mt.fuji-seiyoen.com)でお申し込みください。定員30名。

件名:「第4回勉強会申込」 ①氏名、②連絡先(携帯電話)、③参加内容(宿泊、講義のみ、講義+懇親会)

◆プログラム内容 *天候によりプログラムを変更する場合がございます。

3/11(土)

13:00~日月俱樂部集合
 13:30~実習①瞑想、または体操
 14:30~井之頭区民館へ移動
 15:00~講義①ジャングルカンファレンスの実践
 18:00~日月俱樂部にて懇親会(体質別薬膳のミニレクチャー含)
 21:00~入浴、就寝

3/12(日)

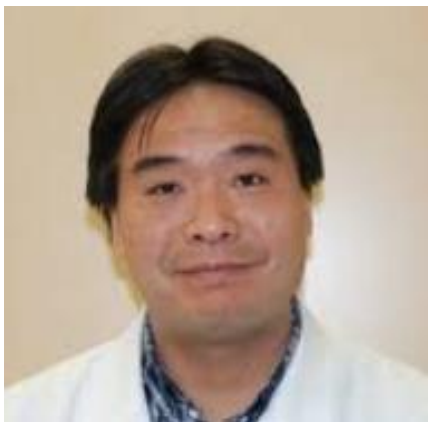
6:00~ 実習②富士山御来光と森林&湧水散策 *希望者のみ
 8:00~ 朝食
 9:30~ 井之頭区民館へ移動
 10:00~講義②薬と食を用いた健康科学の実践
 11:30~総会(支部会員のみ)
 12:00~解散



「薬と食を用いた健康科学の実践」

薬は病気の治療、食・栄養は健康の維持・増進や病気の予防に用いられる。西洋医学の祖、ヒポクラテスは「汝の食事を薬とし、汝の薬は食事とせよ」という「医(薬)食同源」の格言を残している。近年、トクホや機能性表示食品が登場し、食の健康効果や補完医療的効能に関心が持たれている。健康で元気に長生きするには、「薬と食の良いところを理解して上手に使う」ことが大切である。本講演では、以下の内容について解説する。

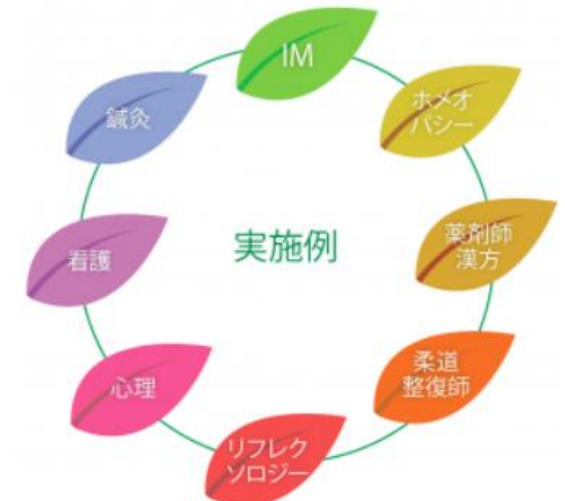
- ①補完代替医療、統合医療 ②薬と健康食品の違い
- ③薬と健康食品の飲み合わせ ④高齢者における薬の飲み過ぎ
- ⑤薬食研究推進センターとNPOくすり・たべもの・からだの協議会の紹介



「ジャングルカンファレンスの実践」

日本においては、代替療法全般に対して、医師を含めた医療従事者との連携がまだまだ進んでいません。それは、代替療法に関して懐疑的な医師や医療従事者が多いという問題だけでなく、代替療法を行っている側も病院、医師との接し方に関して、分からない、接点・学ぶ場がない、知ろうとしない、といった問題が潜んでいると考えられます。しかし、高齢化する日本社会において、地域医療の実現は、病院、クリニックと各種治療院との連携は不可欠と言えます。地域の健康、医療の実現のためにもジャングルカンファレンスを通じて地域医療の連携モデルを構築しましょう。

* IMCI統合医療カンファレンス協会 協力



◆日本統合医療学会 静岡・山梨(富士山)支部について

日本統合医療学会 静岡・山梨(富士山)支部では、年に2回程度健康増進に関する勉強会を実施しております。静岡・山梨県は日本を代表する自然を有しており、健康増進に適した中山気候に位置づけられる面積が多いです。我々は医療・福祉のみならず食や文化などの異分野との連携を深め、この地域ならではの医療を実施したいと考えます。入会ご希望の方はホームページ(<http://imj-fujisan.com/>)からお申込みください。

入会金1,000円、年会費1,000円です。入会してからご参加頂くほうがお得です！